

本当は知っていた——
一番素敵で、大切な場所。
故郷を灯す希望の光。

水上剣星 松田美由紀 小倉一郎
中澤裕子 高野八誠 岩佐真悠子 川岡大次郎 藤川のぞみ・葛山信吾 土屋アンナ
石橋蓮司 / 吉行和子 / 松方弘樹

原作：宮尾卓志（雨の中の初恋より） 音楽監修：小椋佳 主題歌「君、しなやかであれ」作詞・唄：小椋佳 作曲：伊東恵里
脚本：井上正子、後藤幸一 音楽監督：加藤武雄 製作：鈴木タカハル プロデューサー：後藤修、高野誠、アソノチトシ、吉田善彦 撮影：田中成己、S.C.
録音：西條博介、美術：丸尾知行、羽島編、編集：清水基樹、監督補：南桂樹、制作担当：松本佳治、プロデューサー補：沢田康、スタイル：遠藤智宏
協力：ウイング・プロダクツ、制作協力：N.P.O.みさき温泉、鳥取県、福岡、鳥取中部、みさき温泉連合、照明：佐藤浩太
製作：ハル企画、毎日広告社、ポニーキャニオン / ロケ：S.E.11 配給：ハル企画、助成：愛知芸術振興補助金（2012年）、カーレスタアス / 113分
<http://www.koitani.co.jp>

後藤幸一監督作品 主演 上原多香子

スーパーシナリオグランプリ
グランプリ作品

恋谷橋

La Vallée de l'Amour



5年ぶりの故郷で見つけた
ほんとうに大切なこと。



島田朋子は東京のデザイン事務所で働いていたが、不景気の波によってリストラされてしまい、次の職が見つかるまで田舎へ戻ることにした。

朋子の実家は、かつて温泉街として栄えた鳥取県の三朝町で、老舗の旅館・大橋を経営している。

朋子は5年ぶりに三朝へ帰ったが、朋子に想いを寄せる幼馴染で大橋の板前・圭太が話さように、町に以前のような活気は無く廃れ、大橋も例外ではなかった。そんな折、大阪で結婚生活を送っていた朋子の姉・美穂子が、夫と離婚するといつて突然戻ってきたが、その矢先に朋子の父・和夫が病で倒れてしまう。

朋子の母・祥子は、自分が旦那として和夫の役目を果たし、美穂子に若女将としてやってほしいと考えるが、美穂子はそんな親の想いもあるさりと断ち、夫のもとへ帰ってしまう。なかなか復興が上手くいかない中、朋子は、圭太や友人たちと町興しのイベントを計画する。デザイナーの夢が諦めきれない朋子、三朝温泉の復興に奮起する友人たち、そして大橋旅館の行く末はいかに…。

上原多香子、映画初主演作! 人生の岐路に悩む等身大の女性に自らを重ね合わせて好演。

主人公・朋子を演じるのは、本作品が映画初主演となるボーカルダンスユニットSPEEDの上原多香子。老舗旅館の娘として若女将になるか、自分の夢を追いかけるか揺れ動く女性の気持ちを繊細に演じます。そして、「デカワンコ」など人気ドラマに相次いで出演する俳優・水上剣星が朋子に思いを寄せる寡黙な板前役に挑戦。さらに、松田美由紀、小倉一郎、中澤裕子、土屋アンナ、葛山信吾、石橋蓮司、吉行和子、松方弘樹など、朋子を温かく見守る家族や友人に豪華な顔ぶれが集まりました。



第1回スーパーシナリオグランプリ グランプリ作待望の映画化。小椋佳の主題歌と自然豊かな風景が物語を優しく彩る。

「名作映画には、必ず心を揺さぶるシナリオがある」のキャッチフレーズで募集が始まった「第1回スーパーシナリオグランプリ」(主催/スーパーシナリオグランプリ実行委員会 後援/毎日新聞社)。本映画は、応募総数777点もの作品の中から選ばれたグランプリシナリオの待望の映画化です。監督は『新・雪国』以来10年ぶりにメガホンをとる後藤幸一。「この映画のヒロイン朋子に、故郷を愛してほしい。この地に根をはって生きている人々を愛してほしい。人々の温もりのある湯町、三朝を、若いエネルギーで再生させてほしい、そして新しい自分と出会ってほしい。」という思いで全編鳥取県ロケにこだわりました。その、自然豊かな鳥取県の風景とみごとに融合した劇中音楽を、「シラメンのかほり」「愛燦燦」など数多くのヒット作品を生み出してきたシンガーソングライター・小椋佳が監修し、本作のために主題歌も書き下ろしました。朋子のことを思う家族や友人の思いが伝わる歌詞と歌声が聴くもの心まで温めてくれます。古き良き時代の自然がそのまま残された心癒される温泉街を舞台に、家族、友人、そして町の人々との絆を描きだす傑作が誕生しました。

上原多香子 水上剣星 松田美由紀 小倉一郎
中澤裕子 高野八誠 岩佐真悠子 川岡大次郎 藤川のぞみ 葛山信吾 土屋アンナ
石橋蓮司 / 吉行和子 / 松方弘樹

監督:後藤幸一 原作:宮尾卓志(『雨の中の初恋』より) 音楽監修:小椋佳 主題歌「君、しなやかであれ」作詞・唄:小椋佳 作曲:伊東恵里
脚本:井上正子、後藤幸一 音楽監督:加藤武雄 製作:鈴木ワタル プロデューサー:磯田修一、岩倉隆 アソシエイトプロデューサー:吉田晴彦 演出:田中一成(J.S.C.) 照明:佐藤浩太
録音:西條博介 美術:丸尾知行、羽賀香織 編集:清野英樹 監督補:南柱根 制作担当:松本桂浩 プロデューサー補:沢田慶 スチール:遠崎寛宏
協力:ヴィジョン・ファクトリー 制作協力:NPOみささ温泉・鳥取県、三朝町、鳥取中部ふるさと広域連合
製作:バル企画/毎日広告社/ボニーキャニオン/プロダクション十二 配給:バル企画 助成:文化芸術振興費補助金 (2011年/カラー/ビスサイズ/113分)

<http://www.koitani.co.jp>



11月12日(土)よりロードショー

※タイムスケジュール、上映期間は各劇場にお問い合わせください。

特別鑑賞券1,300円(税込)絶賛発売中!

劇場窓口限定
ポストカード付

シネマート 新宿
03-5369-2831

地下鉄六本木駅
3番5番出口より徒歩約2分

シネマート 六本木
03-5413-7711